

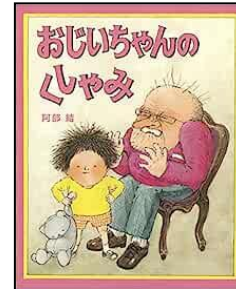
# 児童図書室だより

No. 125(2023. 10)

～よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本～



絵  
本



## おじいちゃんのくしゃみ

阿部結 [作]  
福音館書店 2023.5  
(資料 ID: 1112083477)

おじいちゃんの大きなくしゃみに、いつも大迷惑している女の子。くしゃみをすれば木になったりりんごを落とせるし、空を飛ぶことできるとおじいちゃんは言いますが、女の子には信じられません。

## ヨシ = Yoshi

3万7千キロをおよいだウミガメのはなし

リン・コックス 文  
リチャード・ジョーンズ 絵  
いわじょうよしひと 訳  
あすなろ書房 2023.6  
(資料 ID: 1112089425)



オーストラリアで生まれたウミガメは、あみにからまっていたところを日本の漁師に助けられ、<ヨシ>と名付けられました。20年間水族館で過ごしたのち、海にかえされたヨシが向かったのは…。

## 愛知県図書館児童図書室のご案内

(電話 052-212-2323)

開館時間……火曜日～日曜日 10:00～18:00

休館日……月曜日・第2木曜日、

その他、図書館カレンダーをご確認ください。



## ひろいせかいはいはきみのもの

オリヴィア・ホープ 文  
ダニエル・イグヌス 絵  
やまもとみき 訳  
化学同人 2023.4  
(資料 ID:1112078440)

「おはよう、あさだよ こわがらないで あかるいせかいにとびたとう！」  
空をひとつとびして、ジャングルをかきわけ、オオカミといっしょに雪山を  
かけぬけて、ホテルとおどり…。迫力のある絵と文章で描かれた絵本です。

## どうぶつみずそうどう

かじりみな子 作  
偕成社 2023.6  
(資料 ID:1112084661)



川から水をひき、米作りをしてきたカエルのとうきちたち。しかし、まわり  
でくらすイタチのおりょうたちが、自分の田んぼに水がこないなので水の  
道を変えてしまいます。さらに、新しい村ができ、水のとりあいになって  
しまいました。公平に水をひくにはどうしたらいいのか、とうきちが思い  
ついた方法とは…。



## 旅するわたしたち

On the Move  
ロマナ・ロマニーシン,  
アンドリー・レシヴ 作  
広松由希子 訳  
ブロンズ新社 2023.5  
(資料 ID:1112083459)

何万年も前から、わたしたちは旅を続けてきました。進化の過程や  
のりものの発明によって手段を変え、探検や戦争、観光などのさま  
ざまな目的をもって、常にあたらしいせかいをひらいてきたので  
す。ウクライナの作家が描く、「移動」をテーマにした絵本です。

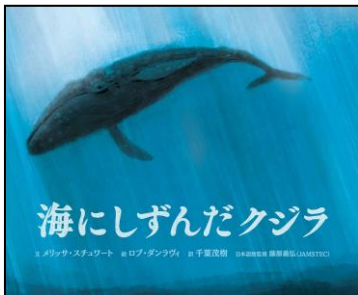
## みずならのいのち

手島圭三郎 絵・文  
絵本塾出版 2023.5  
(資料 ID:1112084723)



しまりすが冬眠中に埋め込んだどんぐりから芽を出したみずなら  
は、100年もの時間をかけて立派に育ちました。みずならはたく  
さんの動物たちの役にたっていました。厳しい自然の中でさまざま  
な試練にあいながら、ついに800歳となり…。

【幼児〜小低】



## 海にしずんだクジラ

メリッサ・ステュワート 文  
ロブ・ダンラヴィ 絵  
千葉茂樹 訳  
BL 出版 2023.8

(子 E-スチー-1112095852)

70年の命を終えたクジラは、深い海の底にしずみ、長い時間をかけて朽ち果ててゆきます。その死体はさまざまな深海生物の栄養となり、豊かな生態系を支えているのです。

## ごめんねでてこい

ささきみお 作・絵  
文研出版 2023.6

(J913-ササ-1112093446)



【小低】

大好きなおばあちゃんが、はなちゃんの家に来ました。優しいおばあちゃんと過ごす日々は楽しいけれど、普段の生活と違うことで、はなちゃんはだんだんともやもやすることが増えていきます。そんなある日、おばあちゃんに「だいきらい」と言ってしまったのはなちゃん。謝りたいのに、言葉がなかなか出てきません。

ものがたり・ちしきの本

【小中】



## すごいグラウンドの育て方 阪神甲子園球場のひみつ

金沢健児 著  
Gakken 2023.8

(J783-カナ-1112095727)

「日本一水はけがいい球場」とも言われる阪神甲子園球場は、2024年8月に開場100周年をむかえます。甲子園球場の芝と土と雨の関係や、球場をベストな状態に保つグラウンドキーパーの仕事を紹介します。

## いつかの約束 1945

山本悦子 作  
平澤朋子 絵  
岩崎書店 2023.6

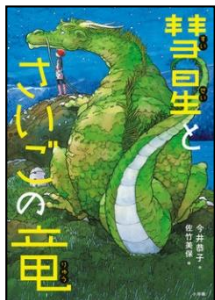
(J913-ヤマ-1112087224)



【小中】

ゆきなとみくは夏休みのある日、自分は9歳の「関根すす」だというおばあさんに出会いました。すすはおばあさんと体が入れ替わってしまったのだと考えた二人は、すすの元の体を探すため、一緒に町を歩き回ります。

【小中〜小高】



## 彗星とさいごの竜

今井恭子 作  
佐竹美保 絵  
小学館 2023.6

(J913-イマ-1112087233)

山奥の小さな沼でのんびりくらしていた竜のもとに、人間の女の子がやってきました。女の子に「あなた、空を飛べるわよね」と言われても、竜は一度も飛んだことがありません。空を飛べるとも思っていない竜に、女の子はぶつかってくる彗星から地球を救うため、一緒に宇宙に行ってほしいともちかけますが…。

## アゲイン = AGAIN

あんずゆき 作  
丹下京子 絵  
フレーベル館 2023.7

(J913-アン-1112095807)

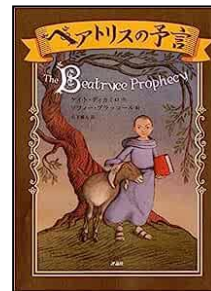


【小中〜小高】

夏休み前、小6のアオイは、親友から「いつも人まかせだね」と言われてしまいました。へこんでいたある日、「フードバンク食堂 AGAIN」と書かれた建物の前で、同級生のカンナに会います。カンナにつれられて一緒に入ったそこは、子ども食堂でした。

おとせりす・くろのほん

【小高】



## ベアトリスの予言

ケイト・ディカミロ 作  
ソフィー・ブラッコール 絵  
宮下嶺夫 訳  
評論社 2023.4

(J933-テイ-1112080279)

「ある日、ひとりの少女があらわれて、悪しき心を持った王を追放するだろう」という予言が伝わる世界。主人公のベアトリスは、限られた人しか読み書きができない時代に読み書きのできる少女でした。彼女は予言の少女なののでしょうか。自らの運命を、言葉と仲間たちとの絆で切り開くお話です。

## 生まれかわるヒロシマの折り鶴

佐藤真澄 著  
汐文社 2023.8

(J319-サト-1112097964)



【小高】

広島平和記念公園内にある「原爆の子の像」。祈りのためにささげられる千羽鶴の数は、年間 1000 万羽にもなります。そのたくさんの折り鶴は、その後どうなるのでしょうか。試行錯誤を繰り返し、開発した折り鶴再生紙をメインに、広島の人々の取り組みを伝えます。